



広
報

北広島

2015.4



特集

北広島のまちづくり
介護保険制度



The
Ambitious
City

—大志をいだくまち—

HOKKAIDO

北広島市

特集

北広島のまちづくり

平成27年度の予算が議会で可決されました。
将来に希望が持てる「笑顔あふれるまち、着実に成長するまち」
を目指し、定住人口の増加・地域経済の活性化・安全で安心な
まちづくりを施策の重点として取り組みます。

問合せ 政策推進室企画課 (☎372-3311・内線771)



平成17年から市政のかじ取りを担い10年が過ぎようとしています。その間、市民の皆さんが安心して暮らし、将来に希望が持てるようなまちづくりを進めてきました。

国は直面する人口減少問題に取り組むため、日本の現状と将来の姿を示した「長期ビジョン」と「総合戦略」を発表しました。

当市でも平成19年をピークに、緩やかな人口減少が進んでいます。税収の減少や消費低迷、労働力不足、地域コミュニティの低下などが想定され、人口減少対策は大きな課題です。

平成27年度のまちづくりでは、総合計画に掲げる都市像「希望都市・交流都市・成長都市」の実現に向け、引き続き「定住人口の増加」「地域経済の活性化」「安全で安心なまちづくり」を施策の重点として、全力で取り組んでいきます。

定住人口の増加では、まちの魅力発信やファーストマイホーム支援、おためし移住の継続、教育環境の充実、子育て支援などを実施します。

地域経済の活性化では、住宅リフォーム支援や雇用対策の継続、プレミアム付商品券の発行などを実施します。



安全で安心なまちづくりでは、今後の公共施設の在り方などを見据えた管理計画の作成や、学校施設の耐震補強、老朽化した小学校遊具の修繕を行います。

少子高齢化が進み、これまでに経験のない人口減少社会を迎えています。当市はこれに対応するため、今日の礎を築いた先人達の高い志を思い起こし、まちづくりを進めていかなければなりません。

素晴らしい人材や豊かな緑、ゆとりある住宅環境、恵まれた交通環境など、多くの資源が当市にはあります。こうした豊かな資源を活用し、市民の皆さんと多くの知恵を出し合いながら、まちづくりを進めていきます。

北広島市長 上野正三

平成27年度の予算

平成27年度の全会計の予算総額は410億5779万円で、昨年度と比べ、31億8017万円増加しました。公共施設等総合管理計画の作成、特別支援教育支援員の増員、子ども医療費助成の拡大、新庁舎建設などの事業費を計上しました。

特別会計では、高齢化のため国保・介護保険・後期高齢者医療会計が増額、合葬墓整備のため霊園会計が増額しています。

会計名	平成27年度当初予算額	平成26年度当初予算額	増減	増減率(%)	
一般会計	241億9,817万円	220億3,310万円	21億6,507万円	9.8	
特別会計	国民健康保険	80億5,103万円	74億3,872万円	6億1,231万円	8.2
	下水道	20億4,131万円	18億9,820万円	1億4,311万円	7.5
	霊園	7,180万円	5,299万円	1,881万円	35.5
	介護保険	40億5,496万円	37億1,583万円	3億3,913万円	9.1
	後期高齢者医療	7億8,337万円	7億7,481万円	856万円	1.1
	小計	150億0,247万円	138億8,055万円	11億2,192万円	8.1
水道事業会計	18億5,715万円	19億6,397万円	-1億0,682万円	-5.4	
合計	410億5,779万円	378億7,762万円	31億8,017万円	8.4	

平成27年度一般会計の概要

歳入

総額 241億9,817万円

市税 74億0,869万円	国・道支出金 57億0,721万円	地方交付税・地方消費税交付金など 55億6,630万円	市債 33億7,210万円 うち臨時財政対策債* 10億1,000万円	その他 21億4,387万円
------------------	----------------------	--------------------------------	--	-------------------

法人市民税と固定資産税で増加を見込みました。昨年度と比べて、約1億3,000万円増としました。

地方交付税の減少と、地方消費税交付金の増加を見込みました。昨年度と比べて、約1億3,000万円増としました。

建設事業債の増加、臨時財政対策債の減少を見込みました。昨年度と比べて、約5億6,000万円増としました。

*臨時財政対策債とは、地方の財源不足を補てんするため、特例的に認められる地方債です。一時的に市債として発行し、後に全額が地方交付税として国から交付されます。

歳出

総額 241億9,817万円

民生費 79億0,067万円	職員費 38億7,916万円	土木費 29億1,168万円	教育費 27億5,068万円	公債費 24億6,526万円	総務費 19億2,855万円	その他 23億6,217万円
-------------------	-------------------	-------------------	-------------------	-------------------	-------------------	-------------------

福祉関連や、保育園・学童クラブ・子ども医療費関連などの経費です。

道路や公園の整備・修繕、除雪対策・除雪車購入などの経費です。

小・中学校の大規模改修や耐震補強、西の里ファミリー体育館改修工事などの経費です。

新庁舎建設やマイナンバー制度導入などの経費です。

*千円単位以下は四捨五入などで表示しています。

北広島のまちづくり 今年度の主な事業

事業の一部を紹介します。詳しくは、市ホームページ「市役所ご案内→行政資料室→市の各種計画→総合計画関係→北広島市総合計画（第5次）推進計画《平成27～29年度》」をご覧ください。



1 定住人口の増加

新規 地方版総合戦略の作成

人口減少問題に対応するため、今後5年間の目標や施策をまとめます。

予算額 700万円

シティセールスの推進

インターネットや雑誌などのメディアを活用したプロモーション活動で、まちの魅力を発信します。

予算額 710万円

ファーストマイホーム購入支援

市内に初めて住宅を購入して定住する50歳未満で、世帯に18歳以下の子どもがいる方に50万円を助成します。

予算額 3,500万円

移住体験の推進

移住体験で当市の生活や魅力について、意見や感想を発信してもらいます。

予算額 230万円

新規 子育て世帯を応援

子育て世帯の負担軽減のため、小学生以下の子どもがいる世帯に対し、子ども1人につき5,000円の商品券を交付します。

予算額 2,809万円

新規 赤ちゃんの誕生祝い

子育て世帯を応援するため新生児1人につき1万円の商品券を交付します。

予算額 410万円

子ども医療費の助成

通院医療費の助成対象を小学生までに拡大し、通院の自己負担額を軽減します。

予算額 4,569万円

学童クラブの運営

東部学童クラブの移設と、西部第二学童クラブを開設します。開所時間を延長、対象児童を小学4年まで拡大、指導員を増員します。

新規 保育所の整備

私立幼稚園が認定こども園に移行するために必要な保育部門の増改築費用を補助します。

予算額 6,735万円

新規 子育て世帯への相談支援

子育て支援センターに相談員を配置して、子育て世帯に情報提供・相談・助言などを行います。

予算額 335万円

特別支援教育の推進

特別な支援を必要とする子どもたちに対応する支援員を、中学校に1人配置します。

予算額 116万円



予算額 5,469万円



2 地域経済の活性化

観光振興事業

観光協会が実施する、ふれあい雪まつり30回記念事業に、助成します。



予算額 100万円

企業誘致の推進

輪厚工業団地への積極的な企業誘致活動を行います。

予算額 486万円

住宅リフォーム支援

住宅リフォーム費用の一部として、最大10万円を助成します。

予算額 1,403万円

若年層新規雇用の助成

市内の中小企業が行う若年層世代の新規雇用に対して助成します。

予算額 600万円

新規就農者への経営安定支援

新たに就農する方に、農地賃借料の一部を補助します。

予算額 50万円

都市型観光の推進

集客・宿泊施設と連携して、当市の魅力を体験・体感できる観光事業を推進します。

予算額 106万円

新規 プレミアム付商品券の発行

地域の消費を活性化させるため、プレミアム付商品券を発行します。

予算額 1億1,140万円

3 安全で安心なまちづくり

公共施設等総合管理計画の作成

公共施設の在り方や施設運営など、今後のまちづくりを見据えた管理計画を作成します。

予算額 841万円

大規模改修・耐震補強

北の台小学校校舎と大曲中学校北校舎の大規模改修、緑陽中学校体育館の耐震補強を実施します。

予算額 6億0,998万円

新庁舎の建設

保健センターや地域子育て支援センターなどを含む、複合的な新庁舎を建設します。今年度は本体工事に着手します。

予算額 8億1,202万円

舗装の補修

老朽化している広島輪厚線や輪厚中の沢線、中央通線などの道路を補修します。

予算額 1億2,000万円

橋梁の長寿命化

白樺陸橋の補修工事、中央陸橋の補修設計を行います。

予算額 1億1,682万円

道路ストックの総点検

市が維持管理する道路施設の安全性を判断するため、橋や道路照明灯を点検します。

予算額 2,007万円

除雪体制の充実

冬期間の快適で安全な交通手段を確保するため、バス路線や通学路などの除雪体制を充実させます。

予算額 5億7,487万円

新規 小・中学校周辺環境の整備

小学校の老朽化した遊具の修繕を行います。

予算額 866万円

西の里ファミリー体育館の改修

老朽化した屋根や壁面の窓枠、暖房設備などの改修を行います。

予算額 2億1,438万円



いつもバレーボールサークルで利用しています。改修で、きれいになるとサークル活動にも弾みがつきますね。
オハママサークルの皆さん

学校施設(体育館)大規模改造・非構造部材の耐震化

西の里・大曲中学校の体育館大規模改造と、つり天井などの非構造部材の耐震化を行います。

予算額 3億1,607万円

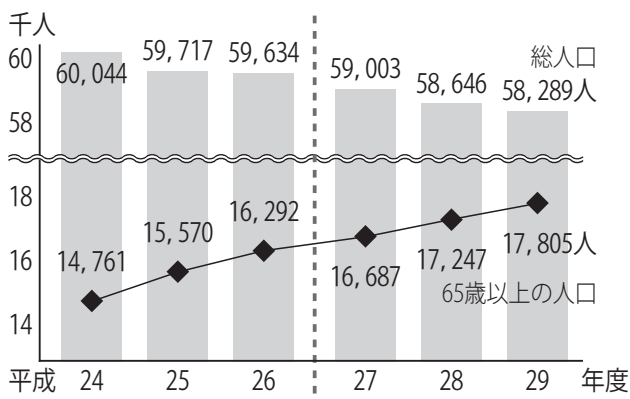


特集

介護保険制度

問合せ
高齢者支援課 (☎372-3311・内線821)

◆総人口と65歳以上の人口の推移・推計



介護が必要な方の人数や介護保険サービスの利用量などを推計し、サービスを総合的に提供するための計画です。

介護保険事業計画

介護保険は、40歳以上の全ての方が加入する制度です。介護が必要と認定されたときには、介護保険サービスを利用することができます。新しい介護保険事業計画に基づき、今後3年間の保険料が決定しました。65歳以上(第1号被保険者)の介護保険料をお知らせします。

介護保険制度が変わります

4月から

◆特別養護老人ホームの 入所要件

要介護3以上になります。
*やむを得ない事情がある場合は、要介護1・2でも入所が認められることがあります。
*平成27年4月1日より前から入所している場合は、引き続き入所できます。

◆サービス付き高齢者向け 住宅への住所特例の適用

別の市町村にあるサービス付き高齢者向け住宅に入居する場合、入居する前に住んでいた市町村の介護保険制度が適用されます。

8月から

◆利用者負担割合の引き上げ

介護保険サービスの費用の負担割合が、一定以上の所得がある方は2割に引き上げられます。

◆高額介護サービス費の 限度額の見直し

介護保険サービスの利用者負担として支払った金額の月額合計が限度額を超えた場合、申請すると、超えた金額が払い戻されます。
この利用者負担限度額の基準が追加されます。

◆食費・居住費の 負担額の見直し

施設に入所しているか短期入所を利用していただく方で、住民税非課税世帯の場合は、申請すると食費や居住費の負担額が軽減されます。

軽減には、預貯金や有価証券などの資産も考慮されるようになります。申請するときには、金額が分かるよう通帳などの写しを提出してください。



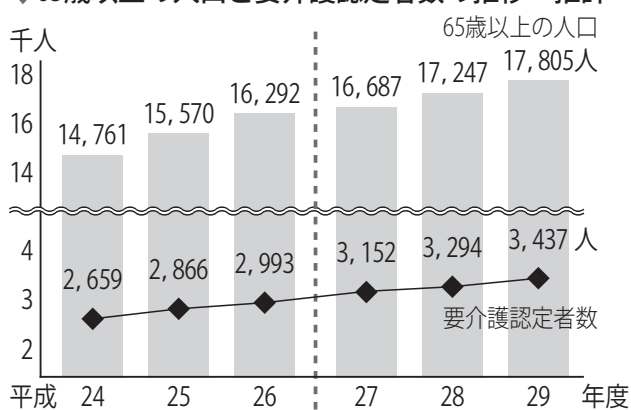
2月に、西の里サロンがプレオープンしました。高齢者の介護予防や交流の場として、月1回開催します。

介護保険給付費の増加

計画は、平成27～29年度の3年間です。「団塊の世代」が75歳以上になる37年度までの長期目標を設定しています。将来の介護保険サービスの利用人数や利用量、必要な基盤整備なども考慮しています。

介護保険サービスの費用は、原則として1割を本人が負担し、残りの9割は介護保険から支払われます。平成26年度は、32億8000万円を支払いました。27年度以降も増加

◆65歳以上の人口と要介護認定者数の推移・推計



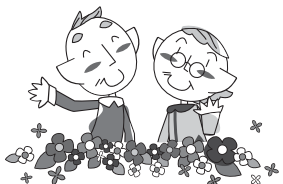
今後、介護保険サービスの利用者は増加する見込みです。また、平成24～26年度は介護保険の財源が不足し、北海道からの借入金が生じました。このため、12年間据え置いた65歳以上の保険料基準額を、月額5200円とします。

4月からの
介護保険料基準額は
月額5200円

し、29年度には、39億3000万円と推計しています。

65歳以上の介護保険料の比較

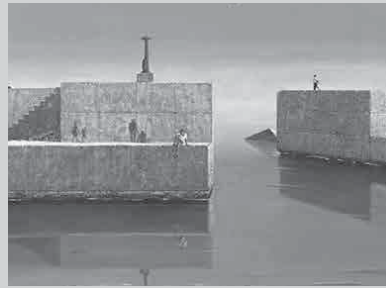
対象	平成24～26年度			平成27～29年度			
	段階	基準額に対する割合	年額保険料	段階	基準額に対する割合	年額保険料	
●生活保護を受給している ●老齢福祉年金を受給していて、世帯全員が住民税非課税	第1	45%	20,520円	第1	45%	28,080円	
世帯全員が、住民税非課税 前年の合計所得金額と課税年金収入額の合計が	80万円以下	第2	50%	22,800円	第2	60%	37,440円
	80万円を超え120万円以下	軽減第3	62.5%	28,500円			
	120万円を超える	第3	75%	34,200円			
本人だけが、住民税非課税 前年の合計所得金額と課税年金収入額の合計が	80万円以下	軽減第4	87.5%	39,900円	第4	85%	53,040円
	80万円を超える	第4	100% (基準額)	45,600円 (月額3,800円)	第5	100% (基準額)	62,400円 (月額5,200円)
本人が住民税課税 前年の合計所得金額が	120万円未満	第5	125%	57,000円	第6	120%	74,880円
	120万円以上200万円未満				第7	130%	81,120円
	200万円以上350万円未満	第6	150%	68,400円	第8	150%	93,600円
	350万円以上500万円未満	第7	165%	75,240円	第9	165%	102,960円
	500万円以上	第8	180%	82,080円	第10	180%	112,320円



祈りの気持ちで…



1軒だけ残った理髪店「営業中」



人影が、ドキッとする「ぼくの海」



絵を描こう

夕張市生まれの伊藤さん。大学時代から道展に入選していたが、絵を描くのはそれほど好きではなかった。本を読むのが好きで絵本作家が夢だった。仕事に熱中し、真剣に絵に向かわない時期があった。30歳を過ぎ、このままでいいのか悩んだ末「やっぱり絵を描こう」と思った。そんな時、三井美唄炭鉱が閉山。がれきの山になった景色を見て、記録に残そうと思っただけで白黒の絵を描いた。

祈りの気持ち

甚大な被害をもたらした東日本

大震災。「震災があった年に初めて被災地に行きました。あまりの衝撃にスケッチもできず、カメラも向けられないほどでした」と語る。再び訪れたとき、絵を描き込んだ。海岸沿いに1軒だけ残った理髪店。1・2階は津波でズタズタだったが、3階には明かりがついていた。サインポールもくるくる回っていて営業していた。絵のタイトルも「営業中」。印象的な油彩画だ。

北海道を描きたい

岬や灯台が好きな伊藤さん。大好きな北海道をみんなと違う視点

で描きたい。「空から岬を見たらどう見えるかな?」と思いました。実際に小型飛行機に乗り、写真を撮ったり、スケッチをしたりしているんです」と少年のようなキラキラした目で話してくれた。

北広島に住んで

昭和50年から北広島に住んでいる。父が剣道の指導で活躍する場だったため、伊藤さんは主に恵庭や江別、札幌で活動していた。北広島は素晴らしい自然や景色に恵まれていたので、これからは何か形に残したいと思っている。

大学生などの若い人たちに伝えたり、教わったりすることがあるのか聞いてみた。「気付いたことをアドバイスすることはあります。常に競争相手です。まだやりたいこともありますし、伸び代があると思います。若者には負けませんよ」と笑った。

これからも活躍が楽しみだ。

画家

伊藤 光悦 さん

いとう・こうえつ
東共栄在住。
夕張市生まれ。中学校の美術教諭として勤める傍ら、道展や二紀展などで何度も受賞した。現在、二紀会委員や道展会員、日本美術家連盟会員として若い芸術家へアドバイスするほか、個展も開いている。また、道都大学で非常勤講師を務めたり、絵画を目指す方に美術セミナーを行ったりしている。





校内に展示されている書の甲子園の入賞作



北広島高校 書道部

3月21日に阪神甲子園球場で開催した選抜高校野球大会。北海道代表の東海大四高校など3校のプラカードの校名を書いたのが北広島高校書道部の皆さん。平成26年度の国際高校生選抜書展（書の甲子園）で、全国準優勝を成し遂げ、与えられた栄誉です。

「東海大四」を担当した副部長の谷脇知佳さんは「全国の皆さんに大きな北海道を感じてもらえるよう、堂々とした書に仕上げました」と話しました。和歌山県の「桐蔭」を書いた部長の池田瑞穂さんは「桐蔭高校のホームページに、野球部の皆さんが『書いてくれてありがとう』とメッセージを載せてくれて感激しました」と、うれしそう。

市内外で幅広く活動している書道部。商業施設などで音楽に合わせて書道をするパフォーマンスも、すっかり定着。「感動しました」と観客に声を掛けら



れる場面もあるそう。レクリエーションの森に書を飾る校外展は同校ならではの。訪れる人に書と自然の調和を楽しんでほしいと毎年開いています。「書を見て心落ち着く時間を過ごしてもらえたら」と池田さん。

3月に定年を迎えた顧問の石原先生は「書を通して、熱く燃える高校時代を送ってほしい」と部員たちに言葉を送りました。

新年度の目標は、書の甲子園で全国優勝すること、3年全員で大作をつくること、などなど。

先生の教えを胸に、情熱あふれる作品を生み出していくことでしょう。

まめ記者

にこっと笑顔であいさつを



東部小学校6年
加藤 槇斗さん
(児童会長)

ぼくたち書記局は、「いじめ無し・つながりを深める楽しい学校にする！」を目標に活動しています。1月に東部中学校・北の台小学校と3校同時のあいさつ運動「にこっとおはようキャンペーン」を実施しました。3月には第4弾にまで発展しました。このキャンペーンは、あいさつがよい人にシールを渡すという企画です。

以前はあいさつをする人が決まっていますが、企画が始まってから児童全員のあいさつが元気になるようになりました。このあいさつをこれからも大切にしてほしいと思います。



3校合同あいさつ運動に取り組む

皆さん、もう気づきましたか？
今月から広報北広島が変わりました。

**表紙は、
写真を全面に**

表紙では、市内のイベントや季節が感じられる写真を掲載しています。皆さんの生き生きとした様子がより伝わるよう、写真を大きくしました。



文字を大きく

誰もが読みやすいよう、紙面全体を通して文字を大きくしました。

新コーナー「きたひろトピックス」

このページが、きたひろトピックスです。これまで「お知らせ」ページに掲載していた記事のうち、特に重要なものや、詳しいご案内が必要なものをまとめています。まとめることで、より分かりやすく説明できるようになりました。

お知らせ

記事を見つけやすくするため、見出しのデザインを変えました。

対象 市内にお
学している中学
普通救命

ください。
問合せ 総務課

**クラーク博士と
寒地稲作発祥の地**



今までは、市の木・カエデのデザインが紙面を飾っていました。これに替えて、当市に縁のあるクラーク博士のデザインを取り入れました。

また、寒地稲作発祥の地であることから、稲のイラストも用いています。いろいろなところに隠れているので、探してみてくださいね。



これからも、分かりやすく、親しみやすい広報紙作りを心掛けていきます。取り上げてほしいイベントや、地域で活躍している方の情報など、気軽にご連絡ください。



生活 お得な商品券を発行

地域での消費拡大と活性化のため、プレミアム付商品券を発行します。

- *市内の参加店限定で使用できます。
- *参加店は、今後募集します。

**1万2,000円分の
商品券が、1万円
で購入できます**



内容 1冊13枚綴り

- 共通券 1,000円券×11枚=11,000円分
 - 小規模店限定券 500円×2枚=1,000円分
- *1世帯2冊まで購入できます(単身世帯は1冊)。

販売は、6月下旬から(予定)

6月中旬に、市内全世帯に引換券を送付します。

販売開始 6月下旬(予定)

*指定の会場(未定)で販売します。引換券に現金を添えて購入してください。

販売価格 1万円

使用期間 7月1日(水)~12月31日(木)(予定)

*期間が過ぎると、使用できません。

*詳しくは、本紙や市ホームページでお知らせします。

子育て 赤ちゃんの誕生を祝福

新たな北広島市民の誕生を祝福する、赤ちゃんすくすく応援事業が始まります。

市内の参加店限定で使用できる商品券を贈呈します。

**対象は、4月1日~平成28年1月31日に
生まれた子ども**

- 内容 赤ちゃんすくすく応援商品券
- 1,000円券×10枚=1万円分

贈呈は、7月から

7月からの予定で、出生届の提出のときにお渡しします。4月~6月に届け出をした方は、個別にご連絡します。

使用期間 7月1日(水)~平成28年2月29日(月)(予定)

*期間が過ぎると、使用できません。

*詳しくは、本紙や市ホームページでお知らせします。



1人につき、30万円

5月1日以降に求人を開始し、12月31日までに雇用した中小企業に、若年層新規雇用助成金を交付します。

対象など

対象となる事業所

- 市内に事業所・事務所があり、継続して1年以上事業を実施している
- 北広島市企業立地促進条例に基づく奨励金の交付を受けていない
- 2期連続で赤字でないか、債務超過ではない
- 労働基準法や雇用保険法、厚生年金保険法などの労働関係法令を遵守しているなど

対象となる雇用契約

- 雇用保険の被保険者として雇用する
- 雇用する期間に定めがないなど

対象となる労働者

- 35歳未満で市内にお住まいか、雇用後、市内に転入するなど



申込み

5月1日から、所定の申請書で商業労働課
 *詳しくは、市ホームページ「産業・ビジネス→融資制度・助成制度」をご覧ください。
 *予算額に達したら締め切ります。
 *助成金の交付は、1事業所当たり3人までです。

北海道知事・道議会議員選挙

4月12日(日) 午前7時～午後8時

北広島市議会議員選挙

4月26日(日) 午前7時～午後8時

◆選挙公報

道知事・道議会議員選挙は4月10日までに、市議会議員選挙は4月24日までに戸別配布します。

◆期日前投票

期間

- 道知事選挙 = 3月27日(金)～4月11日(土)
- 道議会議員選挙 = 4月4日(土)～11日(土)
- 市議会議員選挙 = 4月20日(月)～25日(土)

時間 午前8時30分～午後8時

会場 中央会館 (市役所隣)

〈大曲・西部・西の里地区特設会場〉

日程	会場
4月5日(日)・24日(金)	大曲会館 (大曲中央2丁目4-5)
4月10日(金)・23日(木)	農民研修センター (輪厚中央4丁目12-17)
4月11日(土)・25日(土)	西の里会館 (西の里南1丁目2-2)



時間 午前9時～午後7時

◆禁止されている選挙運動

- 選挙運動の目的で戸別訪問をすること
- 選挙に関し署名運動をすること
- 選挙運動に関し飲食食物を提供することなど

◆開票

投票日の午後9時から総合体育館で行います。参観を希望する方は、会場で申し込んでください。
 *開票速報は、総合体育館の玄関に掲示します。
 市ホームページからご覧になれます。電話での問い合わせは受け付けません。

投票区	投票所	投票所の区域
第1	東部小学校講堂 (中央4丁目4)	中の沢、中央、美沢
第2	北の里会館(北の里345-6)	北の里、西の里の一部
第3	西の里ファミリー体育館 (西の里南1丁目2-3)	西の里、西の里北・東・南、虹ヶ丘
第4	富ヶ岡会館 (新富町東2丁目3-7)	富ヶ岡、新富町西・東、南の里
第5	輪厚児童体育館 (輪厚中央4丁目12-19)	輪厚、輪厚中央、輪厚元町、輪厚工業団地、島松、三島、希望ヶ丘、仁別の一部
第6	大曲ファミリー体育館 (大曲中央2丁目4-3)	大曲の一部(国道36号から西)、大曲南ヶ丘、大曲中央、大曲工業団地、大曲幸町、大曲柏葉1丁目1-1
第7	仁別集会所(仁別361-2)	仁別
第8	広葉中学校講堂 (広葉町5丁目1)	広葉町、栄町、輝美町、北進町
第9	北の台小学校講堂 (共栄町4丁目6-1)	共栄町、共栄の一部(輪厚川用水路から西)
第10	双葉小学校講堂 (若葉町3丁目12)	若葉町、南町、青葉町、白樺町
第11	緑ヶ丘小学校講堂 (高台町2丁目1)	高台町、里見町、泉町
第12	緑陽中学校ランチルーム (緑陽町3丁目4)	緑陽町、松葉町、山手町
第13	大曲東小学校講堂 (大曲光2丁目8)	大曲緑ヶ丘2～7丁目、大曲光、大曲並木
第14	北広島東記念館 (朝日町5丁目1-2)	東の里、稲穂町西・東、朝日町、中の沢の一部
第15	大曲小学校講堂 (大曲柏葉2丁目14-6)	大曲柏葉(1丁目1-1を除く)、大曲末広5～7丁目、大曲の一部(大曲小学校区のうち国道36号から東)
第16	東部中学校多目的ホール (美咲野1丁目12-1)	東共栄、美咲野、共栄の一部(輪厚川用水路から東)
第17	ふれあい学習センター(夢プラザ)多目的ホール (大曲370-2)	大曲末広1～4丁目、大曲緑ヶ丘1丁目、大曲の一部(大曲東小学校区)、西の里1097

市民参加 平成27年度の市民参加手続き

問合せ 政策広報課 (内線841)

平成27年度の予定は、右表のとおりです。
*実施時期は変更することがあります。
詳しくは、各担当課にお問い合わせください。

きたひろしま市民会議

市民の皆さんが、北広島市に対する思いを自由に語り合う新しい会議です。市内にお住まいの方から無作為に抽出した1,000人のうち、参加を希望した方約30人に集まってもらい、開催します。市民の皆さんからの率直な意見をいただき、今後のまちづくりに反映していきます。

日程 4月18日(土)・19日(日)

*参加者の選出は、3月中に終了しています。



政策などの名称/担当課	市民参加の方法	予定時期
第5次総合計画の見直し /企画課 (内線771)	総合計画推進委員会	4月から
	きたひろしま市民会議	4月
	パブリックコメント	12月
2016推進計画の作成 /企画課 (内線771)	総合計画推進委員会	4月から
	パブリックコメント	12月
公共施設等総合管理計画の作成 /企画課 (内線685)	(仮称)公共施設等総合管理計画市民検討会議	8月から
(仮称)まち・ひと・しごと創生総合戦略の作成 /企画課 (内線685)	(仮称)総合戦略推進会議	8月から
	パブリックコメント	12月
配偶者等からの暴力の防止及び被害者の支援に関する基本計画の作成 /政策広報課 (内線841)	男女共同参画推進委員会	6月から
	パブリックコメント	12月
平成28年度当初予算の作成 /財政課 (内線626)	パブリックコメント	12月
土地利用計画制度の見直し /都市計画課 (内線762)	都市計画審議会	4月から
	市民説明会	5月
	パブリックコメント	5月
霊園の設置及び管理に関する条例及び規則の一部改正 /環境課 (内線844)	パブリックコメント	4月
第1期国民健康保険データヘルス計画の作成 /保険年金課 (内線658)	国民健康保険運営協議会	5月から
	パブリックコメント	9月
農業振興地域整備計画の変更 /農政課 (内線850)	パブリックコメント	12月

子育て 子どもの預かり

問合せ 児童家庭課 (内線666)

宿泊を伴う預かり

市内の児童養護施設で預かります。預ける日の3日前までに申し込んでください。

対象 1~17歳

利用期間 原則7日間以内

料金(日額)

世帯区分	1歳	2~17歳
生活保護世帯、ひとり親で住民税非課税世帯	無料	
住民税非課税世帯、ひとり親で住民税課税世帯、養育者世帯	1,100円	1,000円
その他の世帯	5,350円	2,750円

*例えば、預かる期間が4月1日~3日の場合は3日分の料金が掛かります。

ひとり親世帯の夜間預かり

市内の児童養護施設で預かります。預ける日の3日前までに申し込んでください。

対象年齢 1~17歳

利用期間・時間 おおむね午後4時~9時で1カ月以内

料金(日額)

●生活保護世帯・住民税非課税世帯=無料

●その他の世帯=1日500円

*宿泊はできません。

ひとり親世帯の日常生活支援

家庭生活支援員が支援します。3日前までに申し込んでください。

◆生活援助

場所 利用者の自宅

内容 子どもの預かりや食事の世話、住宅の清掃など

*利用は、1時間以上からです。

◆子育て支援

場所 家庭生活支援員の自宅

内容 子どもの預かり

*利用は、2時間以上からです。

◆共通事項

対象 一時的に支援が必要なひとり親世帯

利用日数・時間 午前8時~午後8時の8時間以内で、原則月5日以内

料金

世帯区分	生活援助		子育て支援	
	1時間	1時間	1時間	2人以上
生活保護世帯、住民税非課税世帯	無料		無料	
児童扶養手当支給水準世帯	150円	70円	1人につき、左記金額の2分の1を加算	
その他の世帯	300円	150円		

*いずれも、家庭生活支援員の交通費(実費相当額)が掛かります。



市民政策提案は、市の政策などについて具体的な意見を提案できる制度です。皆さんの知識やアイデアを生かして市政に参加しませんか。

条件

- 提案者を含む市民10人以上の署名がある
- 市民参加条例第5条第2項の第1～5号に該当しない
- * 軽易なものや緊急を要するもの、市の内部事務処理に関するもの、法令の規定で実施の基準が定められているものなどは提案できません。



年齢制限はありません。
小・中学生でもOK



提出方法

市民政策提案書と市民政策提案者署名簿を提出してください。

◆提案書に記載すること

- 市政の現状と課題
- 提案する意見の内容
- 期待される効果など

* 提案書と署名簿の様式は、政策広報課と各出張所、団地住民センター、エルフィンパーク、図書館、東記念館、夢プラザにあります。市ホームページ「申請書ダウンロード→政策広報課」からも印刷できます。



◆提出された提案は

提案は、さまざまな観点から検討します。原則として、提案を受けた日から90日以内に結果を回答・公表します。

保健 平成27年度の個別検診

申込期間

平成28年2月29日(月)まで

受診期間

平成28年3月31日(木)まで

申し込みのときに、 印鑑が必要になりました

今年度から必要になりました。忘れずにお持ちください。

申込み

直接、健康推進課か各出張所、団地住民センター、エルフィンパーク

* 郵便、電話での申し込みは受け付けません。

* 申し込み後、受診券を送付します。自分で受診する医療機関に予約してください。当日は、受診券を必ずお持ちください。

その他の検診・健診

◆対がん協会の送迎バス検診

6月に実施されます。

◆30歳代健診、国保の特定健診、国保30歳代健診、後期高齢者健診、肝炎ウイルス検診

6月から受診できます。

* いずれも、詳しくは本紙5月1日号でお知らせします。

◆循環器健診

6月から受診できます。

* 生活保護世帯が対象です。詳しくは、本紙6月1日号でお知らせします。

検診の種類	対象（年齢は受診日現在）	受診できる医療機関	受診料（自己負担額）	
			住民税課税世帯	非課税世帯が70歳以上
乳がん（視触診とマンモグラフィ）	40歳以上で平成26年度未受診の女性（2年に1回）	対がん協会、結核予防会、北広島病院	1,600円	500円
子宮がん（けい部）	20歳以上で平成26年度未受診の女性（2年に1回）	対がん協会、結核予防会、みよしレディースクリニック	1,500円	500円
大腸がん（便の検査）	40歳以上	対がん協会、結核予防会、市内の医療機関*	700円	200円
胃がん（胃バリウム）	35歳以上	対がん協会、結核予防会	1,500円	500円
肺がん（胸部レントゲン）	40歳以上		40～64歳＝400円 65歳以上＝無料	40～64歳＝100円 65歳以上＝無料
前立腺がん（血液検査）	40歳以上で平成26年度未受診の男性（2年に1回）		600円	200円
骨粗しょう症（腕のX線）	40・45・50・55・60・65・70歳の女性	対がん協会、結核予防会	300円	100円
エキノкокクス症	小学3年以上		無料	

* 市内の医療機関…H・N・メディック北広島、大曲ファミリークリニック、川島内科クリニック、北の台クリニック、北広島中央クリニック、北広島病院、北広島緑ヶ丘内科、きたひろ内科呼吸器科、久保外科胃腸科、広葉クリニック、さいとうクリニック、高台内科クリニック、道央病院、北進内科胃腸科クリニック、よしき内科消化器クリニック、輪厚三愛病院

